

「発達障害に関わる異種感覚統合の認知・行動特性の解明」の研究 にご参加された方へ

(共同研究にともなう実験データの再解析についてのオプトアウト説明書)

下記に示した研究にご参加いただいた方についてお知らせがあります。過去にご参加いただいた認知科学実験のデータ・参加者属性(年齢・性別・障害の生む・心理検査結果)を共同研究先の研究機関と共有し、数理解析を行うことを計画しております。個人情報共有することは一切ありません。本データの共有について、データ提供を拒否される場合は、2019年9月末までに下記連絡先に、ご連絡いただければ、当該データの提供は行ないません。

研究課題名：「発達障害に関わる異種感覚統合の認知・行動特性の解明」

研究対象期間：平成25年10月～平成32年3月

研究費(平成31年1月現在)：

- ・新学術(「個性」創発脳)(代表者：和田真、課題名：発達障害者の得意・不得意のもとになる個性創発の認知神経基盤の解明、期間：H29-30)
- ・センター運営費(特別研究 代表者：和田真、課題名：発達障害者の感覚運動の困難の背景にある神経基盤の解明と発達支援への応用、期間：H29-31)

① 情報の利用目的および利用方法

複数の感覚間の相互作用を調べるための心理実験について、その応答や反応時間、付随して収集した脳画像、質問紙・心理検査の結果との関連性や特徴について、数理的な解析を行います。個人情報と紐付けのないデータについて、下記に挙げる共同研究機関と必要に応じて共有を行いません。個人が特定される可能性はありません。

② 利用または提供する情報の項目

平成25年10月～平成31年2月の間に「発達障害に関わる異種感覚統合の認知・行動特性の解明」に関する実験で得られた応答特性・反応時間、付随して収集した脳画像(活動・構造)、質問紙(AQスコア、利き手スコア、年齢・性別・服薬情報等)・心理検査結果(WAIS/WISC, ADOS2)のデータ

③ 情報を利用する者の範囲

静岡大学大学院総合科学技術研究科(宮崎真教授)

立教大学現代心理学部(日高聡太准教授)

東京大学先端科学技術研究センター(熊谷晋一郎准教授)

国際医療福祉大学(山口佳小里講師)

国立精神・神経医療研究センター神経研究所（山下祐一室長・鈴木香寿恵研究員）

（匿名化され、個人を特定できない情報として利用されます。）

④ 情報の管理について責任を有する者

国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 脳機能系障害研究部 発達障害研究室 室長 和田真

⑤ 情報提供の拒否について

本件に関し、2019年9月末までにお申し出いただければ、当該実験参加者（16歳以上20歳未満の未成年者の場合、本人・保護者のいずれか、16歳未満の未成年の場合は保護者）は、実験データの外部共同研究機関への提供を拒否することができます。なお、それにより参加者が不利益を受けることはありません。なお、当該研究成果を外部発表後は、情報提供拒否の申し出をいただいても、論文の対象データから削除することはできません。

⑥ 情報提供拒否の申し出および問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 脳機能系障害研究部 発達障害研究室 室長 和田真

Tel: 04-2995-3100（内線7168）

Fax: 04-2995-3132（代表）

Eメール: wada-makoto@rehab.go.jp

⑦ 個人情報の取り扱いに関する苦情の申し出先

国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部
企画課長 西村陽子

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL: 04-2995-3100（内線2140）、FAX: 04-2995-3661

Eメール: kikakurinri@mhlw.go.jp

本告知は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、研究対象者である病院受診者の方々へ通知し、公開するものです。